

はまY[○]U

新本館完成記念

Vol.

25

2013.冬号

特集号



医師・看護師・薬剤師・理学療法士
作業療法士・言語聴覚士 募集中

白浜はまゆう病院は、夜間・休日を問わず
「365日・24時間の救急医療」に対応しています。

公益財団法人日本医療機能評価機構 認定施設複合病院(一般・療養) Ver.6.0



CONTENTS

理念・基本方針	2
新本館のご紹介	2~5
政府主催広域医療搬送訓練	6~7
診察室からのお話 ～認知症について～	8
まちかど健康相談	9
院内医療倫理研修会	9
白浜町議会・白浜町との懇親会	10
秋祭り開催	10
病院協会ソフトボール地区大会優勝	10
管理栄養士のおすすめレシピ	11
患者さまからの声	11

●白浜はまゆう病院 外来診療担当表

理念

私たちは、地域に根ざした医療機関として、誠実さと思いやりをもって、質の高いサービスを提供し、健康・福祉のレベルの高い地域づくりに努めます。

基本方針

1. 利用者の権利の尊重

私たちは、健康増進から看取りまで、利用者の皆様の気持ちや権利を大切にしたい医療とケアを提供します。

2. 地域に開かれた存在

私たちは、24時間いつでも、誰でも、困った時は気軽に受診・相談していただける、地域に開かれた医療機関・サービス提供機関を目指します。

3. 協力と連携

私たちは、院内各職種が手を携え、地域の他機関とも協力連携し、健康増進・診断と治療・リハビリテーション・看取りまでの一貫した包括的な地域医療と福祉を提供します。

4. 利用者とのパートナーシップ

私たちは、患者・利用者の皆様と手を携え、安全で質の高い医療・ケアを提供します。

5. 事故・災害への対応

私たちは、大規模な自然災害や事故に対応できるように、普段から備えを強め、いざというときに頼りになる病院を目指します。

6. 質の維持と改善

私たちは、常に研修を行い、時代の水準を維持するとともに、お互いに注意し合い、サービスの質の向上に努めます。

7. 観光地の病院としての対応

私たちは、観光客の人々が安心して訪れられるよう、不慮の事故や病気に対しての診療体制を整備します。

あみだに
みんなが
いっしょに



新本館完成 12月24日オープン!!

新本館建設工事が完了し、2013年12月24日より新本館での診療を開始しました。工事中は、大変ご迷惑をお掛けしました。

年明けから、既存本館・管理棟等の解体・駐車場の整備工事へと進み、その後、二期計画として来年9月頃から温泉プール・リハビリ訓練室の北館建設に着手し、全ての工事完了は2015年秋を予定しています。



竣工式・内覧会を開催

開院に先立ち、12月1日に竣工式と内覧会を開催しました。

2009年10月に医療施設耐震化臨時特例交付金の内示を受けてスタートした新本館建替の建設事業が、この程、竣工を迎えることが出来ました。途中、工事の中断、施工業者の変更という苦難がありましたが、関係諸機関をはじめとする皆様方のご支援ご協力により乗り越えることができました。ご尽力いただきました皆様方にあらためて御礼を申し上げます。



海のホール(会計・初診受付前)



休憩スペース



ゆったりとした廊下と大きな窓が設置された室内は
明るい空間になっています。海のホールには、休憩ス
ペースも設置されています。

新本館では正面玄関と時間外の2箇所の出入口を
設け、夜間・休日は時間外出入口を利用いただくこと
になります。

時間外出入口には時間外専用の受付も設置されています。

リハビリ室が2階になります

リハビリ室の外には屋外歩行訓練の場所として、光の回廊が設置されています。

訓練室内に天井走行式免荷装置を設置しました。これは、脳卒中後の患者様など自立歩行が困難な方に対して、天井に設置したレーンからのびるベルトで体を支え、患者様の体重の負担軽減や姿勢補助を行ってくれる装置です。

リハビリ室も広くなり、光の回廊などの新たな歩行路も出来たことにより、今までよりも長時間の歩行訓練が可能になります。



天井に設置された天井走行式免荷装置



広々とした訓練室



並ぶ言語療法室（リハビリ室前）



撮影装置も更新しました



一般撮影装置 (Digital Diagnost)

(一般撮影装置)

一般撮影装置は1台を移設(本体は新品に入替、フラットパネルのみ移設)、新たに1台を追加し2台体制となりました。患者様の利便性向上と待ち時間の短縮及びオペレーション向上を目指しています。画像処理ソフトも最新バージョンが使用されています

(CT装置)

今回、更新のCT装置は、64列全身用マルチスライスコンピュータ断層撮影装置(フィリップス社製マルチスライスCT部ブリリアンス64)を導入いたしました。この装置は、新世代の低被ばく機能「iDOSE」を搭載しております。この機能は、低い線量=低い被ばく線量であっても高画質を維持したまま最大80%の被ばくを低減することが可能になりました。



CT装置 (Brilliance64)

(マンモグラフィ装置)

マンモグラフィ装置(FUJIFILM社製 AMULET/アミュレット)の更新を行いました。この装置は、直接変換方式フラットパネルを使用し世界最小画素50 μ mの実現、受検者の負担を軽減するための安心な検査環境を実現したデザインとなっています。最適なワークフローと日本人の乳房に適したマンモグラフィ画像を提供しております。



マンモグラフィ装置

明るく見晴らしの良い病棟に



二人部屋



一人部屋



ダイニングルーム



病室からの眺め

今までの病棟よりも大きく窓をとり、ベッドに寝たままでも景色が良く見えるようになりました。窓からは、白良浜、田辺湾も臨めます。

全体的に今までの病室より広くなりゆったりとした空間となっています。

ベッド脇の床頭台も更新し、全個室にトイレを設置しました。

スタッフが外来ナースをリーダーとしたチームで活動できることで、医療活動を円滑に行う重要な役割を担うことになります。

訓練の患者役37名については当院スタッフに担当してもらい、大規模災害時のDMAT活動を患者サイドから見ることで、活動内容の理解と実際の災害時に自分たちの果たす役割を体感してもらいました。



派遣DMATとも協力して連絡を取り合います

南海トラフの大地震が発生した場合、被災地のDMATは自院の支援だけではなくSCUが設置される南紀白浜空港に向かい周辺の地形や道路状況の情報などを派遣DMATに伝える役割を要求されることになります。今回も辻医師と布袋ロジが空港での訓練に向かうことになりました。院内に残る、佐藤医師と林看護師・須崎看護師のはまゆうDMATだけでは十分な対応は不可能でした。派遣DMATとの連絡や情報共有、搬送や移動の準備、EMIS登録など病院スタッフがそれぞれの役割を真剣に取り組んでくれた結果が、円滑な救援活動の進行に繋がったと思います。

3. 訓練を終えて

我々DMATにとっても初めての訓練で、打ち合わせや参加していただくスタッフへの説明もうまく伝達し理解を得ているか不安な中での訓練でしたが、訓練コントローラーの秋田大学医学部救急部の奥山先生からは、訓練終了後の反省会で院内スタッフの協調性・協力意識、訓練への真剣な取り組みに対しお褒めの言葉と拍手をいただくことができました。病院スタッフの皆さんは、本番さながらの真剣な態度で訓練に参加していただいたと思います。



2次トライアージで搬送順位を決めていきます

反省点はいくつもあります。しかし訓練での反省点や不備は、実災害の活動に向けて役立つと思います。また第2、第3のはまゆうDMATが増える事を願い、今後もDMATを中心にトライアージや医療搬送カルテの記載などのトレーニングを行いたいと思います。たとえDMATのメンバーでなくても、病棟や職種に関係なく災害時に多くの病院スタッフがチームとして災害時の救援活動に参加できるように活動を続けたいと思います。

広域医療搬送訓練という政府主催の大きな訓練への参加でしたが、すべての訓練が円滑に進行できたのは、手配や準備に夜遅くまで労力を惜しまず協力いただきました、白浜はまゆう病院スタッフのみなさんのおかげです。本当にありがとうございました。

白浜はまゆう病院DMAT

佐藤 啓 / 辻 淳 / 林 克晃 / 須崎 智之 / 布袋 仁也

診察室からのお話

～認知症について神経内科医に聞いてみました～



認知症とは物忘れを主な症状とした脳の病気ですが、生活習慣病と関係が深いこともわかってきました。少しでも発病を防ぎ進行を遅らせるため、どうすれば良いのでしょうか。



神経内科部長
中崎 繁明

1 病的な物忘れとは

「昨日の夜、外食で何食べやったか忘れたよ」とつぶやいた場合、外食という体験自体は憶えていて、忘れた部分があることを自覚していますので病的ではありません。一方他の人から、「昨日、〇〇行ったばかりなのに、今日また△△食べたいん?」と問い直されてもポカーンとして外食したこと自体をすっかり忘れていて様子で、「いや、まあ、△△は体にええから」と、取り繕うのは認知症の疑いがあります。



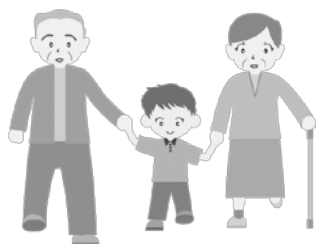
2 完治する病気もある

ほとんどの認知症は現在の医学で治すことはできず、薬によって進行を遅らせるだけですが、原因によっては早期治療で完治する場合があるため、検査を受ける必要があります。例えば、脳室に液がたまり脳を圧迫する**正常圧水頭症**、頭の打撲後に骨の内側に血の塊ができる**慢性硬膜下血腫**、新陳代謝を促すホルモンが低下する**甲状腺機能低下症**や**薬剤・ビタミン不足・腫瘍**によるものです。

3 代表的な認知症とは

3大認知症に、アルツハイマー型・血管性・レビー小体型があります。**アルツハイマー型**は記憶をつかさどる海馬周辺から萎縮していくため、初期はもの忘れが目立ち、次第に着替えなどの動作が困難になりますが、すぐに歩けなくなることはありません。**血管性**は脳梗塞などを起こすたびに進行し、障害部位が混在しているため症状にむらがある「まだら認知症」が特徴です。**レビー小体型**は初期から幻視・妄想・パーキンソン症状が目立つため、うつ病やパーキンソン病と診断されている場合があります。

4 予防への対策がある



生活習慣病は血管性認知症の原因になるだけでなく、アルツハイマー型の発症にも関係しており、高血圧の人は3倍、糖尿病の人は2倍、アルツハイマー型になりやすいといわれています。ですから、食事(野菜・青魚・納豆など)・運動(ウォーキング・ジョギングなど)・禁煙・没頭体験(趣味など)で脳の血管・細胞を若々しく保つことが重要です。

今年も白浜町主催まちかど健康相談に参加しました



町内のスーパーの店先で、「血管年齢、測りませんか～ 健康相談しています～」

10月に入ったというのに、真夏のような日差しの中、パンダの絵の赤い法被の、すこやか推進員さん達の声が響きます

「何しやんのな～」 「今年もしやんのか～」と、気軽に寄って下さり、和やかな時間が始まります。

健康に関する相談ができる機会を、生活の身近な場所で作り、住民の皆様の健康意識の向上や、健康に関する不安の軽減、また、ご自身の健康の維持増進を図る事を目的に、昨年より、白浜町が病院などと協力し“まちかど健康相談”を開催しています。白浜はまゆう病院からも医師や保健師が参加しました。



人間ドック・
健診センター 保健師
栗畑 浩子

まず、簡単なアンケートに記入して頂いたら、体重・血圧・体脂肪率を測定します。

次は、人さし指を、数分間、計測器に当て血管年齢を測定。その後は、保健師から結果発表と、健康相談です。

栄養相談をご希望の方には、栄養サポート紀南の栄養士さんが控えています。また、白浜はまゆう病院の先生の相談コーナーも人気で、病気や治療についてのご相談を真剣にされる方もおられます。

「去年は7歳も上の結果やったから、1年間頑張って歩いたんやけど」 こちらもドキドキしながら結果発表！
「よかったですね。今年は1歳若いですよ」

まちかど健康相談がこの方にとっては、運動習慣のきっかけになったようで、一緒になって喜んでしまいます。今年は、そういう方に数名お会いする事ができました。

また来年も何気ない時間に隠れているスイッチを探しに、まちかどに出かけたいと思います。



たくさんの方が相談に見えられました！

院内医療倫理研修会を開催

白浜はまゆう病院教育委員会主催にて、10月18日の17時45分より2013年度院内医療倫理研修会を開催しました。

今年は以前に当院にも在籍しておられた東京大学医学部附属病院、患者相談・臨床倫理センター 副センター長 榊原 章人氏に「相談業務と臨床倫理」をテーマに講演頂き、就業後の開催にもかかわらず104名の参加となりました。

講演は、業務内容から始まり、苦情相談の具体的な事例をあげ、それについて問題点や医療倫理的にどうなるのかなどのお話もして頂きました。取り上げられた例は、医療スタッフなら経験する可能性があるもののばかりで、職種を問わず参加者は皆真剣に聞き入っていました。



研修会の様子

白浜町議会・白浜町との懇談会



会場の様子

2013年9月3日、白浜町議会・白浜町役場・財団関係者28名が出席し懇談会を開催しました。

本財団より、2012年度の経営状況及び2013年度事業計画の概要、白浜はまゆう病院新本館建設(Ⅱ)工事の説明を行い、委託業者の見直しや今後の病院経営の具体的取り組み、人件費等について活発な意見交換が行われました。また白浜はまゆう病院新本館竣工式を12月1日に執り行うことを報告しました。

最後に、小池達也整形外科部長は「骨粗鬆症も関節リウマチ治療も今が熱い」と題して、最新の研究成果や医療情報を分かり易く、テンポ良くリズムカルに講演され、会場からは笑いが絶えないまま予定の時間となり会は終了しました。ご出席いただきました皆様、ご指導ありがとうございました。

療養病棟の秋祭りを開催

新館3階病棟 介護福祉士副主任 中田 全紀



患者さんも輪投げに挑戦!

秋祭りは、毎年レクリエーション委員が主体となり患者様・ご家族様に「季節感を味わっていただくと共に各階との交流を図る」ことを目的に開催しています。

今年も、リハビリ・総務課・地域ケア室・各病棟スタッフが協力して、秋晴れのなか屋外で開始することが出来、患者様に季節を感じていただけたのではと、思っています。

今回初めて、フラダンスチーム「アロハ・プープァイ・オ・フラ」の参加を頂き華やかなダンスで過ぎ去る夏を振り返ることが出来ました。特に、子供達が一生懸命踊る姿を見て「可愛いな」「お人形みたいやな」とほほ笑む患者様・ご家族様が沢山おられました。終了後も「楽しかったよ」等の感謝の声を頂き、秋祭りを実施できたことをスタッフ一同喜んでいます。

今後も更に安心・安全、そして満足して頂けるような秋祭り、レクリエーションの実施に努めていきたいと思います。



子供達がかわいい踊りを披露してくれました

ソフトボール大会 御坊・田辺地区予選優勝!



和歌山県病院協会主催のソフトボール大会御坊・田辺地区予選にて昨年に引き続き、今年も見事優勝を飾りました。

あいにく決勝大会は、台風による開催日変更により選手が揃わず辞退という結果となってしまいましたが、選手の皆さん、おつかれさまでした。

私たちが
おすすめする

カラダにいい とっておきレシピ

第17回

味噌入り南瓜コロッケ風

12月を迎え、寒い季節がやってきました。風邪などに注意したい季節です。
今回は南瓜を使い、揚げずに簡単に作れる変わりコロッケを紹介します。
南瓜にはビタミンCが豊富に含まれています。ビタミンCには病原菌やウイルスに対する抵抗力を増強させる力があります。
また、豚肉に含まれるビタミンB1を摂取することで体の代謝を調えることができます。しっかり食べて、風邪をひきにくい体を作りましょう。



管理栄養士
後藤 拓志

味噌入り南瓜コロッケ風

材料《3人前》

かぼちゃ…………… 1/4個
豚ひき肉…………… 100g
玉ねぎ…………… 1/2個
油揚げ…………… 70g
砂糖…………… 6g
塩・コショウ…………… 適量
みそ…………… 30g
油…………… 3g

栄養価(1人分)
エネルギー…292kcal
蛋白質…13.7g
脂質…13.8g
塩分…1.7g
ビタミンB1…0.31mg
ビタミンC…0.46mg



作り方

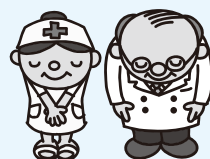
- ①かぼちゃをやわらかくなるまで茹で、鍋からかぼちゃを取り出し、つぶしておきます
- ②フライパンに油をひき、豚ひき肉とみじん切りにした玉ねぎを炒めます
- ③②に火が通ったら火を止め、みそ、砂糖、塩コショウを入れ予熱で軽く炒めます
- ④①と③を混ぜ合わせます
- ⑤油揚げを三角形に切り、④の具材を詰めます
- ⑥フライパンに油はひかず、そのまま焼きます。表面がきつね色になるまで焼きます(中の具材は加熱調理済みなので表面だけ焼きます)
- ⑦器に盛り付け完成です

患者さま からの 声 Voice

Q 朝食でパンのときは、出来ればそれに見合った献立にしてもらいたいです。たとえば、パンのおかずにおカラが出たりすると洋食と和食がごちゃ混ぜになった感じで、食事の楽しみが半減してしまいます。自由がききにくい入院生活において食事は大きな楽しみとなっています。栄養や準備の問題があるのは分かりますが、ぜひ一度考えてみてほしいです。

A 朝食の基本的な献立は和食(ご飯・粥)となっています。嗜好・食べやすさにより主食のみの変更を受け付けておりますが、朝食の主食は、患者様の好みが固定化される傾向にあるため、毎朝和食と洋食をご用意できるよう現在、検討しております。
入院中の楽しみとしていただけるような食事を提供できるように今後も努めてまいります。

食養科長



白浜はまゆう病院診療担当表

電話 **43-7880**(受付) **43-6200**(代表)

診 療 科			月	火	水	木	金	土
内 科	内科1(初診)	午前	山崎 幸茂	佐藤 啓	伊藤 揚莊	辻 淳	高井 恵美	高村 竜一郎
		午後	伊藤 揚莊	赤松／松本	松本 潤	赤松 功博	赤松 功博	
	内科2(再診)	午前	赤松 功博		松尾 晃次	松尾 晃次	山崎 幸茂	
		午後	松本 潤			松本 潤	山崎 幸茂	
	内科3(再診)	午前			赤松 功博			
		午後		木下 正博				
	内科4(再診)	午前		齊藤 豊	中川 武正		辻 淳	
		午後	中村 信男					
	内科5(再診)	午前		伊藤 揚莊	谷口 友志	伊藤 揚莊	谷口 友志	
		午後	辻 淳	井神 仁	谷口 友志		谷口 友志	
外科		午前	今村 泰輔	寒川 玲	今村 泰輔	寒川 玲	今村 泰輔	寒川 玲
脳神経外科		午前				中北 和夫		
整形外科		午前	万代 幸司	万代 幸司	小池 達也	万代 幸司	岩切 健太郎	
装具外来		午前	装具外来			装具外来		
小児科		午前	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋	古久保 和洋
		午後	古久保 和洋	古久保 和洋		古久保 和洋	古久保 和洋	
婦人科		午前	國部 久也	國部 久也	國部 久也			
		午後	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	國部 久也	
皮膚科		午前						県立医大
		午後		県立医大				
眼科		午後			芦田 淳			
耳鼻咽喉科		午後				県立医大		
循環器外来		午後	中村 信男					
呼吸器外来		午前			松尾 晃次	松尾 晃次		
アレルギー・呼吸器専門外来		午前			中川 武正			
腎臓内科		午前		齊藤 豊				
泌尿器科外来		午前	柏木 秀夫	柏木 秀夫	柏木 秀夫	柏木 秀夫	柏木 秀夫	当番医
神経内科・ リハビリテーション専門外来		午前	小口 健	廣西 昌也	中崎 繁明	(内科)佐藤 啓	中崎 繁明	
		午後	中崎 繁明	石口 宏	(内科)佐藤 啓	小口 健		
リウマチ外来		午前		小池 達也		小池 達也		
膠原病・糖尿病専門外来		午前		伊藤 揚莊		伊藤 揚莊		
糖尿病専門外来		午後		井神 仁				
消化器専門外来		午前	山崎 幸茂		谷口 友志		谷口／山崎	
		午後			谷口 友志		山崎 幸茂	
循環器・高血圧専門外来		午前						有田 幹夫(月2回)

※火曜日午後 内科1診…第1・3・5(赤松)、第2・4(松本) ※診療担当医が変更になることがあります。ご了承下さい。

2013.12.1～

	受付時間	診療時間	●休診 土曜日午後・日祝
午前(月～土)	8:30～11:30	9:00～12:00	※診療時間外(夜間・休日)に 具合が悪くなったときは、 日時に関係なく受付します ので、白浜はまゆう病院へ 電話でご連絡ください。
午後(月～金)	13:30～16:30	14:00～17:00	
循環器外来(月)	14:00～16:30		
皮膚科(火)	13:00～15:45	13:30～16:00	
糖尿病外来(火)	14:00～16:00	14:00～16:00	
眼科(水)	12:00～14:30		
耳鼻咽喉科(木)	14:00～16:30	14:30～17:00	
循環器・高血圧専門外来(土)	8:30～11:00	9:00～12:00	



公益財団法人白浜医療福祉財団

白浜はまゆう病院 ●理事長 井潤 誠 ●院長 谷口 友志

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

TEL.0739(43)6200 FAX.0739(43)7891 【E-mail】hamayu@mb.aikis.or.jp 【URL】http://www.hamayu-hp.or.jp/

- 西 富 田 ク リ ニ ッ ク
- 鮎 川 診 療 所
- 日 置 診 療 所
- 三 舞 診 療 所
- 川 添 診 療 所
- 訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン た ん ぽ ぽ

〒649-2334 和歌山県西牟婁郡白浜町才野1番地

〒646-1101 和歌山県田辺市鮎川583番地の3

〒649-2511 和歌山県西牟婁郡白浜町日置206番地の1

〒649-2532 和歌山県西牟婁郡白浜町安居3番地

〒646-0301 和歌山県西牟婁郡白浜町市鹿野1103

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1447番地

白浜医療・保健・福祉
総合センター

TEL.0739(45)3600 FAX.0739(45)3678

TEL.0739(48)0031 FAX.0739(48)1005

TEL.0739(52)2002 FAX.0739(52)4192

TEL.0739(53)0001 FAX.0739(53)0001

TEL.0739(54)0037 FAX.0739(54)0037

TEL.0739(43)5226 FAX.0739(43)0682